

市議会だより

9月定例会

平成28('16)年11月1日発行



朝日小学校では、6年生が9月に日光方面に修学旅行に行き、日光の歴史や自然について学んでいます。写真は、戦場ヶ原から湯滝に向かってハイキングしている様子です。

主な内容

◎議案審議と採決結果

2～3ページ

◎一般質問（17人）

3～11ページ

◎議会からのお知らせ

議会報告会

委員会報告

12月定例会のお知らせ

編集後記ほか

12ページ

◆ 9 月 定 例 会 日 程 ◆

- 9月 1日 開会、市長の行政報告、委員会の委員長報告、市長提出議案の上程及び説明、市長提出議案の質疑及び委員会付託、市長提出議案の質疑、市長提出議案の質疑及び決算特別委員会の設置並びに委員会付託
- 6日 総務常任委員会
- 7日 民生経済常任委員会
- 9日 平成27年度一般会計歳入決算質疑、市長提出議案の討論及び表決
- 12、13、14、15日 決算特別委員会
- 16日 一般質問（渡邊・保坂・岡野・新井・岡安）
- 20日 一般質問（江森・糸井・岩崎・島村・加藤）
- 21日 一般質問（市川・相馬・佐藤正・星野・北村）
- 23日 一般質問（新島・佐藤洋）
- 27日 市長提出議案の委員長報告・質疑・討論及び表決、市長提出議案の質疑・討論及び表決、市長追加提出議案の上程・説明・質疑・討論及び表決、閉会

9月定例会 議案審査

9月定例会は、9月1日から9月27日までの27日間の会期で開催され、市長提出議案14件が提案され、審議されました。

決算審査

対策費の充実を求める。

⑤ 循環バスは交通空白

一般会計から4特別会計の歳入歳出決算の認定にあたり7人の委員による決算特別委員会を設置して慎重審議を行い、執行部に対し次の10項目について指摘しました。なお、その経過及び結果は定例会最終日で報告され、一般会計について反対討論がありました。

⑥ 放課後児童クラブは待機児童解消のため、増築や余裕教室の活用等早急な対策を求める。

⑦ 駅周辺整備事業の早期完成へ向けた予算化とスピード感を持った事業推進を求める。

⑧ 小中学校でタブレットや電子機器等の導入を実施し更なるICT教育コンテンツ活用を求める。

⑨ 医療・介護の専門職に協力いただき医療と介護の連携を推進し、地域包括ケアシステムの構築に努めるよう求める。

⑩ 高齢者ポイント事業は本市高齢者の健康寿命を延ばすべくPRに努め、登録者数の増加を目指すよう求める。

⑪ 子供たちや高齢者の安全安全に向け交通安全

補正予算

27年度決算に伴うものや、国・県補助金等の内示及び制度改正などに伴い補正するもので、主な事業は次のとおりです。

《城山公園文化財

発掘事業等》

問

バーベキュー広場の建設に伴う調査と聞いているが位置は、

答

城山公園の西側入口付近を中心に約1万㎡超の広さで整備を予定しています。

問

公園内の遺跡を整備し観光資源で残す考えと、判断時期は、

答

調査しないとかかりませんが、判明した時点で再度ご協議いただきます。

《小中学校老朽化

対策事業》

問

平成25年度に実施した内容と今回の設計内容との違いは、

答

25年は、加納小

条例等

と東中の校舎全体の大規模改修の設計で、今回は、そのうちトイレ改修、屋上防水、外壁工事を先行して行うための設計です。

《坂田地区

公共施設借上料》

概要 坂田地区公共施設等整備事業の民間事業者公募手続の開始に伴い、平成28年度から58年度までに支出予定（債務負担行為）の借上料の限度額を追加するものです。

問

30年間で31億円とのことだが積算根拠と縮減効果は、

答

公共施設の設計、建設等に14億5千万、維持管理費等に13億7千万、消費税が2億8千万円です。効果は、市有地貸付地代と固定資産税で11億円の収入を見込んでおり、市の実質負担額は20億円で、市単独実施と比較し約6億円の削減になります。

問

改正の趣旨は、4階以上の保育室等の設置基準の見直しで、付室又は階段室に排煙設備等を設置できることになりました。

答

桶川市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

追加提案された議案

工事請負契約の締結について（議会の議決に付すべき契約）

これは、新庁舎省エネルギー省エネ効果は、年間約50万円程度の削減です。

問

ガスと電気の使い分けは、

答

ガスは大きな空間の空調に適し、電気は小さな会議室などに適しています。使用面積は55対45です。

問

本体工事と分けた理由は、

答

国の補助金活用にあつては、採択されませんでした。

この追加議案に対し1名の反対討論がありました。

人事関係

人権擁護委員を承認

佐藤 啓一氏

9月定例会で審議された議案とその結果

市長提出議案

○は賛成 ×は反対 キは棄権 ※議長は採決に加わらない

議案 番号	議 案 名	議決 結果	新国会					新風クラブ21					公明党			日本 共産党		無党派			
			市川幸三	岡野千枝子	岡安政彦	糸井政樹	相馬正人	臼田喜之	加藤ただし	佐藤洋	江森誠一	新島光明	島村美貴子	新井孝雄	仲又清美	保坂輝雄	岩崎隆志	佐藤正広	星野充生	北村文子	渡邊光子
第46号	平成27年度桶川市一般会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○	議 長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	キ	×	×	○
第47号	平成27年度桶川市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第48号	平成27年度桶川市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第49号	平成27年度桶川市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第50号	平成27年度桶川市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第51号	平成28年度桶川市一般会計補正予算（第2回）	可決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○
第52号	平成28年度桶川市国民健康保険特別会計補正予算（第1回）	可決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第53号	平成28年度桶川市公共下水道事業特別会計補正予算（第1回）	可決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第54号	平成28年度桶川市介護保険特別会計補正予算（第1回）	可決	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第55号	平成28年度桶川市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1回）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第56号	公職選挙法施行令の改正等に伴う関係条例の整理に関する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	
第57号	桶川市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第58号	工事請負契約の締結について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	
諮問第3号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて（佐藤啓一氏）	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

日出谷保育所等で使用の和太鼓について

渡邊 光子

複合式

問

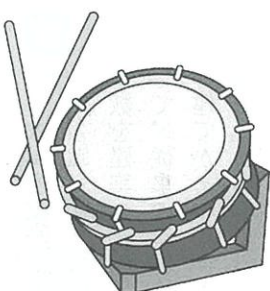
桶川べにばな太鼓塾サークルのリーダーは桶川市議会議員に当選後、平成25年以降は本来のサークル活動をしていない。当サークルの会員は、リーダーの練習再開を待つが、リーダーは太鼓と会費の残金を管理するが、その太鼓は占有、私物化して公立保育所に貸し出していた。近況の中で分かったことだがリーダーは、桶川市議会議員であり、当会の太鼓の無償貸出しは公選法違反にあたるという。保育所等は、いつごろから太鼓を始め、園児を含む先生方の練習内容や練習場所等、その経過と今後の予定を伺い、さかのぼり賃料の請求と重ねて、べにばな太鼓塾の太鼓の返還を伺う。

答

現在、日出谷保育所、坂田保育所、鴨川保育所では、日本の

伝統文化の一つを子供たちに伝えることなどを目的に、夏祭りなどの行事の際に和太鼓の演奏を行っています。和太鼓の開始時期は、坂田保育所が平成24年から、日出谷保育所は平成25年から、鴨川保育所は平成27年から開始しています。次に、園児を含む先生方の練習内容や練習場所等は、園児は各保育所で、職員は主に日出谷保育所のホール、または坂田保育所のホールで練習しています。次に、経過ですが、当初は園児が行事などで太鼓をたたいていましたが、職員も和太鼓の魅力を実感し開始しました。その経過を踏まえ、和太鼓演奏を通して園児に伝統文化を伝え、ともに楽しむさらには保育にかかわる職員の交流と連携を深めることを目的に、今年度、和太鼓部を結成したところ

です。次に、今後の予定として、子供たちは現在、保育所の夏祭りで発表するほか、高齢者介護施設を訪問した際にも披露しており、今後もこれまでも同様の活動を続けていきます。また、職員は現在、月1回から2回の練習日を設けて保育所の夏祭りで発表していますが、今後は市民まつりでの発表など披露の場を広げていきます。日出谷保育所使用の太鼓は寄贈され、坂田保育所が所有する1台とべにばな太鼓の会から3台借用しました。べにばな太鼓の会の会員の皆様の厚意で借りていると捉えています。日出谷保育所夏祭りも終え、借用の太鼓はべにばな太鼓サークルへ返却しました。



議会改革の一環として、一般質問の質問方法を従来の「一括式」と「複合式(2回目の質問から一問一答)」を選択できるようにしました。

参議院選挙の総括と今後の課題

保坂 輝雄

複合式

問

7月の参議院選挙から選挙権が18歳以上に変更されたが、18歳と19歳の投票率は、

答

18歳の投票率は約56%、19歳は約47%、合計約51%です。

問

18歳と19歳の投票率の違いは高校で主権者教育を受けたかの差であると思われる。

主権者教育とは、主体的に社会の形成に参画し、その発展に寄与する態度を養うもので、小中学校から実施し、子供たちの社会参画を育成することが重要だと考える。

そこで、小中学校での主権者教育に関し、教育委員会の見解を伺う。

答

義務教育段階においても、18歳選挙権を前提として、各学校での取り組みの充実を支援したいと考えます。

問

今回、桶川マインに期日前投票所

を設置したが、成果と期日前投票数の推移は。

答

今回、2ヶ所の期日前投票数は9256人で前回の約1.6倍と県内一番の伸び率でした。

問

桶川マインの期日前投票所設置は8日間のみで、期間が短かったと思われる。

答

そこで、選挙期間中フルに設置することを要望するが、本市の見解は。

問

投票期間を拡大する方向で前向きに検討していきます。

答

投票時間についても、駅西口図書館と同様に、10時から21時まで延長すべきだと思うが、どうか。

小中学校における担任教師の負担軽減

問

小中学校の担任の負担は、並大抵のものではないと思う。

そこで、少人数学級の編成が必要だと考えるが、国や県の基準と市独自で少人数学級を実現した場合の本市の負担を伺う。

答

基準では、小学校1学年が35人、小学校のその他学年および中学校の全学年が40人編制となっています。

基準を逸脱した場合、教員採用経費は市の負担となり、もし、小学校35人学級、中学校38人学級を実現した場合、本市の負担は7200万円ほどです。

問

少人数学級実現が困難であれば、教育指導補助員等の大幅増員が必要だと考える。

答

そこで、最後に担任教師の負担軽減に向けて、市長の考えを伺う。

学校施設老朽化対策について

岡野 千枝子

複合式

問

学校施設は、昭和40年から50年にかけて全国で多くの校舎がつくられ、現在は老朽化が問題になっている。

答

厳しい財政状況の中で、施設の更新時期を迎える一方で、少子高齢化という課題にも対応しなくてはならない。

桶川市学校施設老朽化対策基本計画が、7月末に策定されたので伺う。

答

学校施設の現状と老朽化対策の現状は。

老朽化の現状把握のための劣化診断調査をしました。その結果、全体平均は緊急的に修繕するほど危険な状態ではありません。しかし、トイレや給食室等の給排水設備は、劣化による漏水や腐食の傾向がみられます。また、経年劣化による外壁のひび割れやはがれなど、今後、施設や設備によっては大規模な改修をしなければ、危険回避と機能維持が困難という状況になっています。

問

実施計画の改修順序の考え方を伺う。

答

劣化診断の結果、建築年次、過去の改修履歴を考慮して決めます。校舎は、児童生徒が学校生活を送るうえで快適性や建物の耐久性、安全性の観点からトイレ改修・屋上防水改修・外壁改修をあわせた工事を4年間で優先的に実施します。

問

その後、長寿命化を図るための大規模改修工事を行う計画をしていますか、学校施設の適正規模や配置等について、5年ごとに計画の見直しを図り、その時点で、修正を行っていく計画です。

答

ライフサイクルコストの考え方と

試算結果を伺う。

答

大規模改修工事を実施して、目標耐用年数を建築後80年に設定して、従来の建築後65年で建てかえサイクルで試算すると50年間で約297億円かかるところ、80年で設定すると、約198億円となり15年間の長寿命化により改築コストの削減を図ることが出来ます。

市内、小規模事業者への支援について

問

市、単独による支援事業と効果は。

答

平成27年度より実施している住宅リフォーム資金補助事業です。居住している家屋のリフォーム工事をする方に、市内の施工業者等を条件とし、10万円を上限に工事費の5%の補助をするもので、商工業者の発展に間接的ではありますが、寄与しています。平成27年度は、42件あり251万1,000円の補助になりました。

本年度各事業の進捗と今後の進め方について

新井 孝雄

複合式

問

循環バス事業検討の内容について。

答

現在、バス再編検討業務委託契約をしました。今後、アンケートや聞き取り調査を行い、定時路線型やデマンド型の検討、時間帯、運行本数、運賃等について見直しをしていきます。

も同行しました。今後は、長年相互交流をしてきた実績を基に、飯豊町との友好都市協定の締結に向け、取り組んでいく考えです。

問

飛行学校桶川分教場保存事業の保存活用計画策定業務委託の内容と今後の予定は。

答

この2月に市の指定文化財になったことから、文化財としての保存と活用の方法等について、保存管理計画、環境保全計画、防災計画、活用計画といった内容を策定していきます。計画作りにあたっては、活用検討委員会を組織し、施設の基本的テーマや施設のゾーニング、事業計画の方針等を検討していきます。計画案がまとまった時点で、パブコメを実施し、広く意見を伺いながら、計画決定をしていきます。

問

都市間交流事業の進捗と内容について。

答

国内の交流については、べに花と関連のある山形県の天童市、白鷹町、河北町と交流しています。また、かねてから民間ベースで交流を行ってきた山形県飯豊町については、7月のスノーエッグ祭りに桶川市観光協会が出店し職員

桶川市の3か年実施計画等今後の施策の考え方について

問

市の既存事業の評価測定や統合・縮小の有無について。

答

施策の目的達成度を測るための指標を掲げ評価しています。が、個別的な事業の評価はしていません。

問

事業拡大が主となっているようだが、事業の優先度や統合を含めた議論が必要と思うが、いかがか。

答

市民の皆さんのために色々な事業を展開していくことは必要ですが、事業縮小や廃止も念頭に置かなければならないと考えています。

問

土地利用転換での企業誘致等の税収策があるが、地域の意向把握の必要性は。

答

市環境状況が変化してきており、アンケート活用等具体的な地域の把握を検討します。

桶川市内の学校給食について

岡安 政彦

複合式

問

牛乳処分の軽減処置として、各校の取り組みがなされていると思うが、どのような取り組みがなされているかについて伺いたい。

答

各小中学校では、給食をしつかり食べることに、日々指導しています。調理する人や生産者等、たくさんの人々がかかわっているの、給食に感謝の気持ちを持って食べることなどの指導を行っています。

問

東公民館の利用者は、自動車をよく利用していると思うが、道幅が狭く、たいへん危険である。市の考えを伺いたい。

答

この道路は道幅が狭く、東公民館を利用する際には対向車や歩行者、自転車等に十分注意しながら利用していただく必要があると考えています。

問

ただ処分するのではなく、何か利用できないものか伺いたい。

答

文部科学省において学校給食衛生管理の基準が定められて

桶川市の防災対策について

問

災害時に防災の拠点となる小学校の避難場所の通信機能および照明灯の確保は必要になると思うが、発電機でカバーできるのか。

答

学校施設は、災害時の避難場所として指定されているため、避難所として機能する整備を行う必要があると考えています。万が一発電機だけでカバーできなかったことも考え合わせると、太陽光発電設備は、たいへん有効な設備であると認識しています。



仮設庁舎用地利用計画について

江森 誠一

複合式

問

仮設庁舎及び分庁舎の移転後、この用地における市の整備計画について伺う。

答

第五次総合振興計画の基本構想では、土地利用の基本的な考え方として、集約型の都市構造の形成を掲げており、現仮設庁舎及び分庁舎用地を含むエリアは日出谷地区におけるコミュニティ拠点として、地域の人々が集い交流し、文化、伝統の継承やコミュニティの充実を図ると位置づけています。

平成27年3月に策定した桶川市公共施設配置計画では、コミュニティ拠点として生涯学習、市民交流、子育て支援機能などを複合的に備えた施設機能について検討することとしています。地域の皆様はもとより、多くの市民の利便性が高まる拠点としての施設づくりを進めていきます。

問

仮設庁舎用地（上日出谷南集合保留地）の開発方式についても、坂田東西保留地公共施設整備事業と同様の開発整備を考えているのか確認したい。

答

敷地の規模が坂田地区とは若干違います。又、周辺の環境も諸条件がちよつと異なっていますので、坂田と同じような形というのは申し上げられないのですが、良質な市民サービスの提供が期待できる、坂田PPP方式のような民間活力の導入方法も含め、さまざまな角度から事業手法を検討させていただき進めていきます。

問

分庁舎の移転後この建物の再利用については、高齢者や市民、子ども子育ての施設といった利用計画の考えはあるのか伺う。

答

現在庁内でさまざまな部局から分庁舎の利用について要望があります。あくまでも跡地の開発が始まるまでという期間限定になると思いますが、現時点で保健センターを大規模改修する期間の代替施設や区画整理組合の会議室等で使用したいとの要望があります。今後、利用方法も含め、庁内で調整を進めます。

駅西口ロータリーにおける効率的な利用計画の推進について

問

西口エレベーター昇降口付近へ、身障者専用駐車場を設置できないか伺う。

答

例えば車椅子の方であれば、駅エレベーターを利用することとなり、現タクシープールの一角に設けることが最も望ましいと考えます。タクシープールの共同利用協議で、最優先でタクシー協議会に対し調整を行っていきます。

総合グラウンドの建設計画について

糸井 政樹

複合式

問

以前より幾度となくお願いしてきた総合グラウンド整備に関して、28年度予算において総合グラウンド構想策定事業委託600万円が盛り込まれ、多くの市民の皆様が熱望してきた総合グラウンド建設に大きな一歩が踏み出された。今現在の進捗と候補地について伺う。

答

現在の既存施設の稼働状況、周辺自治体の体育施設の立地状況やスポーツニーズ等、将来の需要の推計等の取りまとめを行っています。これらの情報をもとに、

問

どにより浸水しない場所、周辺環境との調和にも十分配慮することなどがあると認識しています。現時点では候補地の選定までには至っていません。業者から構想策定の成果品が出てくるが、十分に検討し、総合グラウンド整備に活用していただきたい。

答

検討します。

問

業者から構想策定の成果品が出てくるが、十分に検討し、総合グラウンド整備に活用していただきたい。

視覚障がい者の安全確保について

問

8月15日東京メトロ銀座線で盲導犬を連れた男性が、ホームから転落し命を落とすといった悲しい事故が起った。JRとの協議の中でホームドア設置について話が出ているのか、出ていればJRの見解について伺う。

答

平成26年度から要望活動をしてい

ます。JR東日本からの回答は、山手線各駅終了後浦和駅とさいたま新都心駅の京浜東北線ホームにホームドアを設置することが発表されました。ホームドア設置は、利用者の安全確保に大変重要なものと認識しています。引き続き協議会等を通じて要望してまいります。

問

駅周辺や道路にク周辺の安全確保や点検などの計画は。また、白い杖を持った方を見かけたら、積極的に声をかけ事故やケガの無いようにすべきと考えるが、市民の皆様に向けた市の啓発について見解を伺う。

答

道路工事などの立ち合いや現地調査の際、歩道部の点字ブロックの固定状況や破損、沈下状況等を確認しています。行政も多くのボランティア団体や市民の皆さんと共に、視覚障害者の声かけを含め、障害者への理解を深めるための啓発活動を推進します。

防災行政無線が圏央道の防音壁 によって聞こえない件について

岩崎 隆志

一括式

問 防災行政無線の増設について伺う。

答 市では新庁舎完成後に、防災行政無線を現状のアナログ方式からデジタル方式への更新を予定しています。

デジタル化へ対応するため、事前に防災行政無線の配置等について調査を実施します。この調査におきまして、圏央道の影響等により防災行政無線の設置が必要な場合は、適宜対応をしていきたいと考えています。

問 ネクスコ東日本や大宮国道事務所へ、具体的にどのような協力をしていただくのか。

答 防災行政無線をデジタル化する場合、支局の増設が必要となった場合は、高速道路用地を借用することができると、考えています。

問 川田谷の原地区

への措置について伺う。

答 保守委託を行っている業者に対して、防災行政無線のスピーカーの音量や向き等の調整により、少しでも状況が改善をされないか、現地調査等を行っていたています。

圏央道や上尾道路の側道により市道が冠水する件について

問 冠水の原因は圏央道や上尾道路建設に伴い市道よりかさ上げするからだと思われるが、冠水の責任はどちらにあるか伺う。

答 圏央道や上尾道路の側道建設以前に冠水がなく、側道建設後に冠水が生じた場合には、従前の機能を維持する機能補償の観点から、大宮国道事務所です。

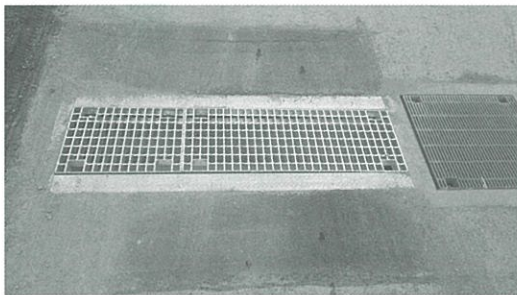
問 市道1482号への対策について伺う。

答 9月15日にグレーチングつき横断側溝の設置が完了しました。

問 流れ込む泥水で浸透マスが機能低下を起こした場合の責任の所在は。

答 農地の土砂が側道の道路側溝等に流れ込み、排水機能の低下を起こしたときの対応は、側道の道路管理者が行うこととなります。

桶川北本インター近くに設置されたグレーチング



人口減少社会に備えた定住環境 の整備と魅力の向上について

島村 美貴子

一括式

問 平成28年3月に策定した桶川市まち・ひと・しごと創生総合戦略に基づく具体的な取組み状況について。

答 ①人口動向と推計、減少対策。
②空き家対策等住環境の維持への取組み。
③子育て支援を含む若い世代が魅力を感じる事業の取組み状況。
④特色ある教育の実施。
⑤若い世代が住宅を取得するための住宅助成制度への考え。
⑥産婦人科の誘致。

答 ① 平成23年1月の7万5,987人をピークに、減少傾向で推移しており、年齢別人口では、65歳以上の老年人口の割合が増加傾向です。平成40年頃には、7万人を割り込み、52年には6万2,000人、72年には、約5万人まで減少すると推計しています。

② 高齢化社会の進展、人口減少や都市回帰の動きに伴い、空き家は増加すると考えています。今後、空き家対策協議会を設置し、空き家対策計画を策定、住環境の維持を図っていきます。

③ 来年度、メイン4階に認可保育所が開園予定です。併せて、子育て支援センターが開設されます。

夏休みには、西小学校の校舎を借用し、臨時的放課後児童クラブを開室しました。来年度は、朝日放課後児童クラブの定員を30人増員し、新築移転する予定です。待機児童解消に努めています。妊娠期から子育て期に渡るまで切れ目のない支援を実施できるよう、子育て世代包括支援センター、桶川版のネオボラの設置を検討していきます。

④ 川田谷小では地域の

方、桶川西高校の生徒に学習ボランティアとして協力頂き、算数等の補充学習を実施しています。

加納小、東小では、桶川高校の生徒による同様の取組を行っています。

桶川中学校では、朝日小の6年生を招き、中学校教員による英語の体験学習を実施しています。

小中学校間の連携を初め、高等学校との連携を進め、創意ある取組を行っており、今後も継続発展していきます。

⑤ 現在、独自の子育て世代への定住奨励金など経済的な支援制度はありません。県で実施している子育て世帯向けの金利引き下げ融資制度、埼玉の家子育て応援住宅ローン、また高齢者から借上げた住宅を子育て世帯に賃貸するマイホーム借上げ制度など、市民に活用頂ける情報の収集、提供に努めます。

⑥ 引き続き産婦人科医の誘致に向け、医師会などと協議していきます。

ゴミ処理

加藤 ただし

複合式

問

①H31年3月末、環境センターの稼働停止から埼玉中部資源循環組合への移行期間の（H32までの予定）ゴミの焼却処理費用について、及び引き受けの可能性は。

答

②埼玉中部資源循環組合へ焼却処理が移行した後の環境センターの役割は。

問

①現在の費用は1ト当たり2万3千円、近隣の組合で最も高いのは1ト当たり2万9千円で、年間1億2千万円増額となります。引き受けて頂くのは楽観視できない状況です。②事務職員は廃棄物行政の予算や計画等、技術員はゴミの受け入れ業務等です。

答

①民間委託をした場合の金額は。②指定管理等の民間委託が出来ないか。

異なります。②今後、必要な業務の全容等勘案した上で検討します。

駅東口整備

問

①買収が終っていない物件の進捗状況は。②ことぶき広場の周辺の整備の目標等は。

答

①調査済は6件、未調査は4件です。

②駅前広場や駅通り、地区内通りや下水道等の整備の終了見込みが明らかになった段階で提示できます。③安全で快適な通行空間の確保、良好な景観、災害防止等の観点から必要不可欠なものとして認識しています。

問

①未調査4件の金額提示の終了予定は。②ことぶき広場の周辺整備の地域の合意がとれ、周辺道路の境界が

確定すれば早めに進めることが出来るかと考えるが。

③整備に必要な課題は。

答

①今年度中に全て調査業務を完了させ金額をお伝えする予定です。②二年後等に終了の見通しが立った段階で、企業ヒアリング、企業

の考え等徴収する形をとります。③東電やNITの電線管理者と協議調整が今後必要になります。④無電柱化に向けてしっかり調整を図ります。

問

①今年度4億円の前算計上があるが、執行残の見込みは。

答

①引き続き権利者の相談を進め予算執行に最大限努めます。

問

①当該地で町並み形成にご協力頂く方の相談に乗り、不安を取り除いて頂きたいが。

答

①個々の相談の進捗や対応に至らない点があり不安を与えているとしたらお詫びします。関係権利者が戸惑うことがないよう、きめ細かな対応に心がけます。

道の駅について

市川 幸三

一括式

問

道の駅で整備される施設は、休憩施設、情報発信施設、農産物直売所が主たるものだが休憩、情報発信施設の設置理由は。

答

有料道路利用者のための休憩施設であるサービスエリアやパーキングエリアに対し、一般国道等の道路利用者のために設ける休憩施設が道の駅です。

問

地域振興施設（直売所）の設置理由は。

答

地域の文化、歴史、名所などの情報や、地域の特産品等、あらゆるものを活用し、その地域ならではの多様な個性豊かなものやサービスを提供するものです。

問

共用部分の設置経費は。

答

地域振興施設は桶川市が整備し、休憩施設や情報発信施設

問

道の駅は買い物難民対策になるのでは。

答

高齢社会が進展するなか、今後市域全体で買い物弱者の方が増えていくと予想されます。この施設は、買い物に苦勞されている方々の助けになりうる可能性を持った施設と考えています。

自主財源の確保と交付税について

問

権限の委譲と財源について伺う。

答

地方分権の流れのなかで、自主財源を確保していくことは今後より一層重要になってくると考えています。

また、交付税制度が、今後どのように対応していくのかについては、自治体が一定の行政サービスを提供できるような財源を確保するという制度の趣旨に鑑みると、長期にみても交付されるのではないかと考えています。

城山公園のバーベキュー場について

相馬 正人

一括式

問

当初の予定より開設が遅れているが、理由と今後の予定はどうなっているのか。

答

当初、今年度に工事を行う予定となっていました

が、バーベキュー場予定地における埋蔵文化財の試掘調査の結果、文化財の存在が確認されました。そのため、今年度は埋蔵文化財の発掘調査を実施することとなったことにより、バーベキュー場等の整備が予定より遅れる形になっています。今後の予定ですが、埋蔵文化財の発掘調査は今年度中の完了を予定していることから、平成29年度に工事に着手し、平成30年春のオープンを目指し整備を進めていきます。

問

どのような施設になり、規模はどれくらいになるのか。

答

バーベキュー広

場全体の面積は約1万1,800平方メートル、整備する施設は炊事棟が2棟、野外卓を10基、管理棟、トイレ、90台分の駐車場を計画しています。

問

使用料についてはどのように考えているのか。

答

バーベキュー広場の使用料については、徴収する方向です。現在、徴収方法、金額など、研究、検討しているところです。

問

テントなどを使った野外研修等の目的で、宿泊は出来ないのか。

答

利用開始後、利用者からバーベキュー広場での宿泊について要望があった際には、公園管理上難しい面もありますが、夜間利用について検討していきたいと考えています。

無料Wi-Fiの設置について

問

市内ショッピングセンターなどでは独自に提供を開始しているが、市として導入の予定はないのか。

答

新庁舎にて導入の方向で検討を進めています。新庁舎では、既存のネットワーク回線とは分けて、新規にWi-Fi環境の設置をしていく方向で、現在進めています。導入に際しては、市民の皆様が安心して利用していただけるように、セキュリティの対策が第一と考えていますので、こちらに配慮しながら費用対効果についても考慮の上、最適な手法による導入を進めていきたいと考えています。

飛行学校跡地の整備は平和を考える場に絞って最少の費用で行うべき

佐藤 正広

複合式

問

整備は歴史的な価値の保存と平和を考える場づくりに絞って最少の費用で行うべきではないか。

答

飛行学校の整備の基本方針に沿ったコンセプト（観光まちづくり拠点）を進めます。財政的に過度の負担がからないよう整備をしていきます。

問

今年度に保存検討委員会を設置とのことだが、その内容は。

答

検討委員会のメンバーは概ね10名程度、学識経験者や市の文化財保護審議委員、川田谷の区長等、関係団体の代表者を10月中旬に選任します。検討委員会では今年度末までをめぐって、飛行学校建造物の活用方法について検討予定です。保存活用計画案がまとまりましたらパブリックコメントを実施し、広くご

問

意見を伺い、保存活用計画として決定します。

問

飛行学校の整備では、事前のパブコメの中でも戦争賛美ではなく平和の大切さを確認するための場所として整備を求めるといふ意見が多数だが、この点を重点とした整備にポイントを絞って進められないか。

答

あくまでも飛行学校については、平和を考える場ということとで、これを念頭に整備は検討していきます。

問

学校については、平和を考える場ということとで、これを念頭に整備は検討していきます。

答

介護保険と特養ホームの待機者解消をめざして

問

平成29年4月から実施の地域支援事業で現行相当サービスを確認していただきたい。

答

現在要支援1、2で受けている訪問系、通所系サービスのうち、訪問介護、通所介

護は新しい総合事業にサービス移行されます。訪問介護、通所介護サービスは、利用料の変更はしない方向で考えています。要介護1、2の人のサービスは平成29年度は現行通りとなっています。

問

新しく提供する業者も入ってくるが、介護の質にばらつきが生じるのではないかとその点についての考えを聞きたい。

答

緩和した基準によるサービスについては、利用者の安心安全を第一とするため、今年度より桶川市生活支援サポーター養成研修を行い、人材の一定の質の確保に努めていきます。

問

例外事項で、要介護1、2でも入れる場合がある。その際の目安の取り決めの内容を伺う。

答

入所基準は、県が定める埼玉県特別養護老人ホーム優先入所指針を準用し、運用しています。



桶川市を「非核平和宣言都市」に

星野 充生

複合式

問

「平和を考える10日間」事業では、

おけがわメイン3階のイベントスペースで、市民参加型の「平和へのメッセージ」が行われた。

来年度以降の展望を。

答

平和を考える機会として市民の皆さんに企画段階から参加

をしていただき、イベントを開催していくことが望ましいのではないかと考えています。

問

今年度は市民の皆さんが折られた

千羽鶴を持って、市職員が広島へ派遣された。派遣当日の行動を、ホームページにて報告しているとのことだが、ホームページのどこにあるのか。

答

「市民活動」という項目のなかの

「地域・文化活動」という項目のなかの「平和事業」というところの分類上に、掲載していますの

で、ご確認いただければと思います。

問

職員にとつても非常に有意義な経験であつたと思うが、この有意義な経験をもっと

若い子供たちに経験してもらいたいと考えられないか。

答

若い子供たちにとっては大きな経験になることは十分理解

しています。しかしながら、派遣できる人数が限定されることから、現時点では子供たちの派遣については考えていません。

問

ピースキャラバンについて、もっと積極的に、教職員もい

ろいろ意見を出し合うような事業にしていきたいと思います。

答

実施しましたら、その反省を含めて

次年度以降どのような形で、もう少しいいものにしていくかという検討

は必要かと思っています。

問

私も8月に広島に行き、核兵器の

恐ろしさを改めて感じた。広島市長も「絶対悪」と表現するように、あつてはならないものである。

桶川市は平和都市宣言を、埼玉県の中ではいち早く取り入れた都市だが、ここに「非核」の文字を入れることを検討すべきではないか。市長の見解を。

答

文字を入れたかどうかというのではな

くて、「平和を考える10日間」事業を通じて、平和の大切さ、そして核兵器廃絶も含めて、広く訴えていくことが大事なのかなと考えています。



旧飛行学校跡地整備解体保存調査委託8千510万はずさんな使い方

北村 文子

複合式

問

8千510万の契約は委託、工事を一

緒にし、地方自治法の「予算に関する説明書の様式」に反する。金額も見積書をそのまま契約し、適切か判断できない。

そのうち、工事分6千500万を再委託しているが、契約した仕様書には解体工事は一切入っていない。

こんなずさんな契約書は見たことがなく、我々の税金は使つてほしくない。予算の在り方など、市民に見えるよう、市長は組織のリーダーとして指示をしていただきたい。

答

疑問を余り持たれないやり方で、

今後はさらに慎重に、限られた財源の中で、できる限り経費を抑えるよう努めたいと考えています。

庁舎の解体に廃棄物処理法違反

問

煙突と煙道にアスベストと設計書

にあるが、機械でひっかいた。石綿規則違反だ。

答

日本設計の現地調査では、煙突の中

まで確認できず、安全策で載せたとの事です。大成建設はアスベストがないことがわかったという事で、通常の解体をしたという事です。

問

断面を切つて確認してはいない。設計書と違う場合には市と

確認し、写真撮るはずだが、写真もない。横煙突も同じだ。日報や連絡もない。これでは豊洲と同じで、結果的に大丈夫だと言っても、飛散しているかもしれない。

PCBも、全部一般廃棄物で処理をしてしまった。副市長、国交省の建築解体工事共通仕様書ではどうなっているか。

答

日本シーリング



材工業会の自主基準の中で決められており、重量0.1%以上がPCB含有材です。今回、基準を下回っており、PCB含有材ではありません。

問

もうちょっと勉強をして欲しい。

0.1%未満のPCBは、日本シーリング材工業会では「関係省庁にお問い合せを」とある。県と環境省に「特別管理型廃棄物の扱い」と言われた。PCBを拡散したことになる。市長、解体工事の管理委託をなぜ抜いたか。

答

総合評価方式の解体工事の条件で、

周囲の環境対策、安全対策にも配慮したとあり、管理委託は発注していないと報告を受けています。

空き家対策について

新島 光明

複合式

問

この課題で私は5年前より取り組み、昨年6月議会での質問に「庁内連携体制の確立、協議会、計画策定を検討する」との答弁をされたが、進捗状況を伺う。

答

今は、空き家対策の専門窓口がなく、体制的には難しい状況ですが、本年度中には庁内検討委員会を組織し、協議会も来年度をめどに設置を検討し、空き家対策等計画の策定を進めていきます。

問

2014年に区長会の協力による調査で9軒の危険空き家が確認されたが管理状況は。

答

6軒は取り壊し等で解決、残り3軒は未改善ですが、所有者には適正な管理をお願いしているところです。

問

9軒以外にも心配される空き家はある。改めて市内全域の

調査を行う必要性があると思うがいかがか。

答

「空き家対策計画」策定の際には、市全体の実態調査が必要であり実施予定です。

問

空き家対策を進めるために北本市では、専属職員を配置しているが、桶川でも同様の体制を取るべきと考えるがいかがか。

答

空き家対策専属職員の配置は、大変重要な課題であり、来年の人事の中で検討していきます。

問

空き家管理の観点から伺う。8月の台風の際私も翌朝現地確認を行い、建物の一部が破壊されている事実を確認した。市として現地確認したのか。

答

もし行かなくても近隣の方から報告してもらったのか。

答

今回の台風に限

らず、不定期ですが、機会を捉えて確認するようにしています。

問

空き家状況の現在の管理システムはどうなっているか。

答

空き家管理は、電子データ化して記録し、個別ケースは個別にファイリングして管理を行っています。

今年の県最低賃金改定額25円の臨時職員への波及について

問

職員給与は定期昇給や人事院勧告等で改善される。補助的臨時職員は、最低賃金改定で一定改善されているが、日給・月給制の臨時職員（多くが教職や医療職、福祉職等の専門職）だけが5年以上改善されていない現実是不公平。

答

同じ市民サービスを担う職員として改善を求める。来年度の当初予算においては、最低賃金改定の動向も注視しながら検討していきます。

フードバンクの推進について

佐藤 洋

複合式

問

フードバンクは、言葉そのものがなかなか国民、市民の皆さんに浸透していない。簡単にいうと、例えば大企業の工場で製品をつくって、その製品を入れた段ボールがちよつと横がへこんだりすると、その箱そのものが全部廃棄処分になってしまう。それを

答

今まで廃棄物の処理業者に頼んでいたものを、このフードバンクを利用することで、中身には全く影響がない。いわゆる食料に困っている方々を助けたいということ。こういう善意から始まっている。捨ててしまうのは、一つはもったいなさから活用できるリサイクルということがフードバンクの最高の特徴だと思うが、事業主体はどこになるのか。また、調査研究は行っているのか。

答

桶川市及び桶川

問

べにばな陸橋にエレベーターを

べにばな陸橋について、階段対策、ペイントと照明の増設、エレベーターを県と協議して設置できないか伺う。

答

ほこりや摩耗など経年劣化により剥離や認識にくい箇所も見受けられることから、道路管理者である北本市土整備事務所へ修繕を要望していきます。

また、エレベーターの設置については、北本市土整備事務所へ要望してきましたが、設置はたいへん難しいとのこと。



第10回議会報告会 開催のお知らせ

開催日時

平成28年11月12日 土曜日
午後2時～(1時間半程度)

開催場所

桶川東公民館 3階 大会議室
(末広2-8-29)

報告概要

9月定例会の内容について

定例会のお知らせ

12月定例会は11月29日(火)9時30分開会
会で、会期日程は以下の予定です。
(※議長の公務や事業等の都合により
変更する場合があります。)

【会期日程(案)】

11月29日 開会日

12月2日・5日・6日 常任委員会
7日・8日・9日・12日 一般質問
14日 閉会日

声の市議会だよりのご利用を

桶川市議会では、ボランティアの
皆さん(紅花の会)のご協力により「声
の市議会だより」を作成しています。
利用を希望される方は、議会事務局
までご連絡ください。



◆9月議会本会議傍聴者数

月	日	男	女	計
9/	1	1	0	1
9/	9	0	0	0
9/	16	4	0	4
9/	20	1	0	1
9/	21	13	19	32
9/	23	5	1	6
9/	27	3	2	5
合	計	27	22	49

政務活動費の収支報告
については、平成25年
度からHPで公開して
います。また、領収書
等は、議会事務局にて
ご覧いただけます。

第9回議会報告会を開催しました

平成28年8月7日(日)に桶川サン・アリーナで開
催をし、17人の方にご参加いただきました。皆さまか
らいただいた質疑等(抜粋)は、次のとおりです。

Q 江川調節池事業費負担金による今回の工事で江川の洪水
にすべて対応できるのか。

A 事故に対応した工事で、暫定的なものです。今後、二期、三期工
事があると聞いており、市議会からも早期対応を県に要望します。

Q 夏休み期間中に放課後児童クラブへの入所希望が100人を超え
たようだが、議会として対応はどうしたのか。市に働きかけをしたのか。

A 民間の東クラブ、桶幼クラブの定員に余裕があり対応できるようにし
ていますが、公立についても解消に向け行政に要望していきます。

Q 議場の開放について、市民から意見が出たはずだが、どうなったのか。

A 5階の議会フロアーに眺望スペースを確保しました。また、南面に
ある「議員全員協議会室」も市民に開放します。議場は段差があ
り設計上議席(議員の机)が固定式となります。開放の際に床をフ
ラットにしたり、議席を移動したりして開放するには費用がかかって
しまうため、眺望の良いフロアーを開放することとしました。

アンケート結果等は市議会HPでご覧いただけます。

桶川市議会ホームページアドレス

<http://www.city.okegawa.lg.jp/gikai/index.html>

建設文教常任委員会 行政視察の報告

7月7日 東京都府中市

「道路等包括管理事業」
中心市街地の一部分に
おいて、「清掃・造園・建
設業務」を1契約とした
包括管理業務として、対
象となる道路・街路樹・
街路灯などの巡回や市民
からの苦情等受付、施設
点検、清掃、除草等を委
託しています。これによ
り24時間365日体制でい

早い住民サービスが可能
となっております。

7月8日 兵庫県三田市

「余裕教室の活用促進」
市内すべての小学校で
ピーク時に比べ児童数が
大きく減っており、少人
数指導をしてもまだ余裕
教室が出る状況です。
そこでガイドラインを
定め、学校施設を活用し
て、地域の大人が子供た
ちに関心を持ち世代間交
流を深め、地域と学校の
良好な関係づくりを推進
しています。

編集後記

桶川市議会議員には、
一人当たり月額2万円、
年額24万円の政務活動費
が個人または会派に支給
されています。使い道も
細かく定められており、
1円単位での領収証の添
付が必要となります。ま
た、無理に使い切るよう
なことはせずに、年度毎
に残額は精算書と共に返
納をしています。詳しい
内容につきましては、ホ
ームページに掲載されて
いますのでご覧ください。
今後とも私たち桶川市
議会は、議会だよりや議
会報告会を通じ、開かれ
た透明性のある議会を目
指してまいります。(相馬)

議会だより編集委員会

委員長 相馬 正人
副委員長 保坂 輝雄
委員 渡邊 光子
委員 岡野 千枝子
委員 星野 充生
委員 新井 孝雄
委員 白田 喜之
委員 仲又 清美